

創造都市ネットワーク日本 自治体サミット 宣言

2020年のオリンピック・パラリンピック競技大会が東京で開催されることが決定しました。オリンピック憲章では「文化プログラム」の実施について定められており、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会は、文化芸術活動においても、日本全体の取組を一層加速する、重要なきっかけになると考えています。

「創造都市ネットワーク日本 自治体サミット」では、東京オリンピック・パラリンピック競技大会を契機として日本のプレゼンスを高めていくために、世界に誇る日本の文化的な景観や資産を活かしたまちづくり及び日本各地で行われている芸術フェスティバルを積極的に世界発信していくこと、創造都市ネットワーク日本はそのプラットフォームとして機能していくことの重要性を確認いたしました。

この会議に参加した文化庁、自治体、NPO等団体及び参加者は、「2020年に日本が『世界の文化芸術交流のハブ』となる」という目標に向けて、ネットワークを広げるとともに、文化芸術活動を強力に推進していくことをここに宣言します。

平成 26 年 10 月 31 日

文化庁長官 青柳 正規

創造都市ネットワーク日本 自治体サミット

首長サミット登壇都市

札幌市長	上田 文雄
鶴岡市長	榎本 政規
横浜市長	林 文子
十日町市長	関口 芳史
金沢市長	山野 之義
京都市長	門川 大作
篠山市長	酒井 隆明
奈良市長	仲川 げん

参加団体・参加者一同



4) クリエイティブ cafe（文化庁文化芸術創造都市振興室）

「関西でまちづくり、文化や産業などの様々な分野で、悩みを抱えながら、現場で日々奮闘している人たちが集まり、自由に語り、聴くことを丁寧に積み重ね、新たな創造へつなげるプラットフォームを形成し、課題の解決を目指すもの」をコンセプトとして、市民、行政・NPO、学生等多様な立場で文化、芸術、産業等にかかわる“人”と“人”とが交流し、対等な立場で議論することにより、創造的な課題解決のできるアイデアの醸成と人材の育成につなげることを成果目標として実施された（主催：文化庁文化芸術創造都市振興室）

① 「アーツカウンシルの役割について考える」

日程：8月27日（水）18時30分～20時30分

会場：大阪府立江之子島文化芸術創造センター [enoco]

講師：佐藤 千晴氏（フリージャーナリスト、
大阪アーツカウンシル 統括責任者）

参加人数：41名（定員40名）

② 「文化×産業でクリエイティブになる？」

日程：10月16日（木）18時30分～20時30分

会場：京都芸術センター和室「明倫」

講師：後藤 和子氏（摂南大学経済学部教授）

参加人数：34名（定員30名）

③ 「京都におけるクリエイティブ産業の可能性について考える」

日程：12月15日（月）18時30分～20時30分

会場：京都芸術センター「ミーティングルーム2」

講師：白須 正氏（京都市産業戦略監）、
齋藤 茂氏（㈱トーセ 代表取締役社長兼 C.E.O.）

参加人数：46名（定員50名）

④ 「現代芸術祭の意義について考える」

日程：3月20日（金）18時30分～20時30分

会場：京都芸術センター「フリースペース」

講師：椿 昇氏（現代美術家 / 京都造形芸術大学教授）

参加人数：45名（定員40名）